

事業承継個別相談会

後継者への事業承継の時期を迎えている事業者の皆様や、後継者がいない、廃業するしかないとお考えの事業者の皆様、一度商工会に相談して見ませんか。事業承継には3つのパターンがあります。親族内承継、従業員への承継、会社を売買するM&Aです。事業承継を行い事業継続させることで地域経済を守ることに繋がります。

親族内承継

現経営者の子をはじめとした親族に承継

- ・ 心情面や、長期間の準備期間確保がしやすい、相続等による財産・株式の後継者移転が可能といった背景から所有と経営の一体的な承継が期待できます。

従業員承継

「親族以外」の従業員に承継

- ・ 経営者能力のある人材を見極めて承継することができます。
- ・ 長期間働いてきた従業員であれば経営方針等の一貫性を期待できます。

M&A

(社外への引継ぎ)

社外の第三者(企業や創業希望者等)へ株式譲渡や事業譲渡により承継

- ・ 親族や社内に適任者がいない場合でも広く候補者を求めることができます。
- ・ 現経営者は会社売却の利益を得ることができます。



日時 令和5年11月28日(火)

場所 みやま市商工会相談室

参加費 無料

福岡県事業承継・引継ぎ支援センター エリアコーディネーター

相談員 矢野 幹子 氏

相談時間帯

□10:00~ □11:00~ □13:00~ □14:00~ □15:00~

申込書は裏面へ記入後FAX下さい。

